

2024年4月20日(土) 女性部会・日本剣道形資料

■日本剣道形が制定された経緯とは？

明治維新にて近代国家を目指し1876年（M9）廃刀令を布告。これに伴い武士の魂を奪われたと士族が各地で反乱（西南戦争等）。新政府軍の警視庁抜刀隊が活躍したことで剣道が見直される。1894年（M28）日清戦争にて剣道を奨励する気風が高まり翌年1895年（M28）に大日本武徳会が創設。1911年（M44）に剣道が中等学校正課となり翌年の1912年（T1）に、指導上の統一を図ることを目的にいずれの流派にも属さない各流派統合の象徴として「大日本帝国剣道形」が制定された。太平洋戦争の敗戦により1945年（S20）GHQにより軍国主義を助長したという理由で武道禁止令を發布。1952年（S27）全日本剣道連盟結成、大日本帝国剣道形から日本剣道形へ名称変更。1953年（S28）学校剣道が復活。

※ 剣道とは剣の道と書くが、大正時代までは剣道ではなく剣術と呼ばれていた。当時、剣道の専門家を養成する武道専門学校（京都）の校長であった西久保弘道氏が、剣の理法を学ぶことは人間形成の道を目指すことであるという考えから、「剣術」から「剣道」へと名称変更を主唱し全国に普及していった。

■日本剣道形の価値とは？

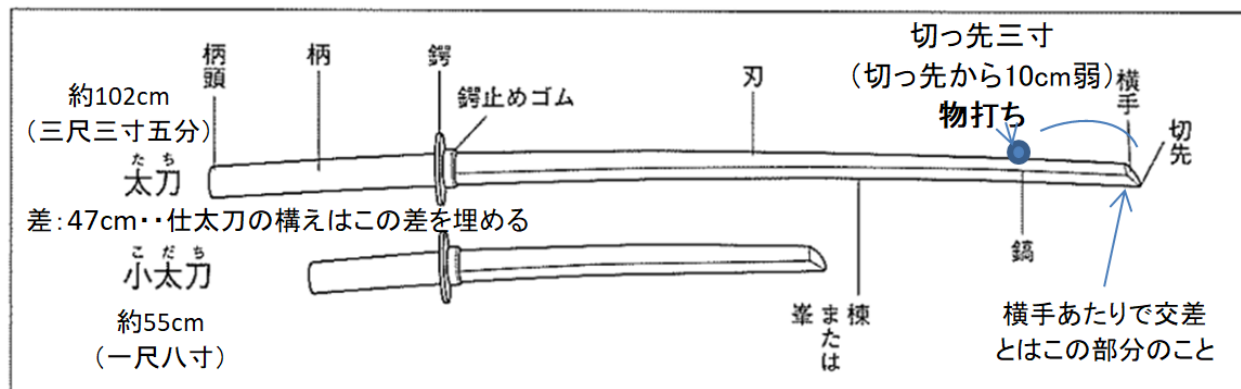
日本刀の歴史は千年、剣道形の歴史は112年。千年前に日本刀が誕生し、武士が命がけて日本刀の操作方法を進化させてきた。大正時代（1912年）に剣道を学校教育に取り入れるため江戸時代には3百以上もあったといわれる各流派を1つにまとめた大日本帝国剣道形が制定される。その後名称を変えた日本剣道形には、千年にも及ぶ日本刀の操作方法、着装、礼法など先人が培ってきた日本古来の伝統文化が凝縮されているといえる。

■竹刀剣道と日本剣道形は車の両輪

日本剣道形は剣の理法に通じる形を学べるが寸止めのため真剣味に欠け形骸化する欠点がある。対して竹刀剣道は本当に打つので真剣味はあるが、ともするとスピードと力による叩きあいになりがちとなる。日本剣道形と竹刀剣道をバランスよく学ぶことで生涯剣道に通じる剣の理法の習得を目指し、さらには剣道形を通じて刀の扱い方、着装、礼法所作などの伝統文化を学び、これらを後世に継承していく。剣道形を学ぶ目的はここにある。全日本剣道連盟では、日本刀→木刀→竹刀を連動させて学ぶことを推奨している。

■木刀の名称

日本剣道形で特に使われる木刀の名称は「横手」「物打ち」「鑄（しのぎ）」の3つ。「横手」は抜き合わせた時、形を終え構えあった時お互いの木刀を交差させる箇所。「物打ち」は刀で一番切れる箇所。この一番切れる箇所、打突部位を打突する。「鑄」は左右にあり、物打ちの鑄で相手の打突を摺り上げたり、押さえたりする。



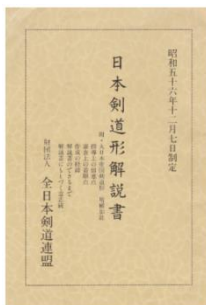
■おすすめの演武

2008年（平成20年）11月3日 第56回全日本剣道選手権大会・日本剣道形公開演武
打太刀：千葉 仁（範士八段） 仕太刀：中田 瑠士（範士八段）



■日本剣道形の教本と資料

全日本剣道連盟が推奨する日本剣道形の教本は「日本剣道形解説書」と「剣道講習会資料」の2冊です。またこの教本の内容を補うものとして「共通理解」という資料があります。



日本剣道形解説書

1912年に制定された大日本帝国剣道形の解説もあり、日本剣道形のベースとなる資料（原本）。但し、現在の日本剣道形にはそぐわない解説もあり、動作の解説書というよりは資料的な意味合いが高い。



全日本剣道連盟
ONLINE SHOP
200円



無料PDF



剣道講習会資料

現代の日本剣道形を学ぶ際の必須教本。日本剣道形を学ぶのであれば、まずはこの教本を読むこと。日本剣道形の打太刀、仕太刀の具体的な動作が解説されている。但し、不足している箇所もあり、最新の講習会などで補足していく必要あり。



全日本剣道連盟
ONLINE SHOP
500円



無料PDF

■共通理解

1. 中段の構えの延長とは、棟と鐙元と切っ先を直線で結んだ延長をいう。
2. 太刀一本目、打太刀正面打ちを抜かれた剣先の高さは下段程度。
3. 太刀四本目、双方切り結ぶ位置は、およそ刀身の中央部、剣先は正面の高さ。
4. 太刀五本目、仕太刀の中段の構えは、一拳前に出し刃先はやや斜め下。
5. 太刀六本目、仕太刀がすり上げ小手を打ったとき、右足を踏み出し左足を引き付けるを原則とするが、間合いによって引き付けなくても踏み出したと解釈する。
6. 太刀七本目、仕太刀がすれ違いながら胴を打つときの方法。
 - ①右足を右前に開いたとき刀を左肩上に振り上げ、左足を踏み出すと同時に胴を打つ。
 - ②右足を開いても（体は移動させない）刀を振り上げず、左足を踏み出すと同時に振り上げ振り下ろし一拍子で打つ。（修練者の練度に応じて指導する）
7. 小太刀半身の構えの刃先の方向
 - ①中段半身の構えは、刃先をやや斜め下に向ける。
 - ②下段半身の構えの刃先は真下とする。